

米工だより

山形県立米沢工業高等学校
平成23年7月22日第7号
発行 校長 大津 清

甲子園予選、選手宣誓、全校応援

去る7月15日（金）に第93回全国野球選手権大会山形県大会開会式が行われました。本校野球部若月翔太主将が堂々の力強い選手宣誓を行いました。以下に、部員全員で考えたその内容を掲載します。

宣誓、東日本大震災以降、野球ができない日が続き、今まで当たり前だと思っていたことが、恵まれたことだったと気づかされました。東北の仲間たちは、震災という長いトンネルの中で、希望の光をつかもうとしています。今、私たちにできること。それは支えてくれた全ての人に感謝し、野球で東北を元気にするために全力でプレーをすることです。「この夏を特別なものにしよう。」その想いを胸に、参加選手一丸となって大会に臨むことを誓います。

平成23年7月15日

山形県立米沢工業高等学校野球部主将 若月翔太

今年全校応援で声援しました。試合は惜しくも3回戦で敗れましたがその健闘は全校生徒の胸に刻まれました。選手の皆さんは、この大会で貴重な財産を得ることができたと思います。これからも精進して、心身ともに一回りも二回りも大きく成長してください。今後の生活に生かしてください。全校応援では、心を一つにして応援しました。本校の団結力がさらに増し、学校を活気づけてくれました。そして、甲子園という夢や感動をいただきました。選手をはじめお世話になりました皆さんに感謝したいと思います。

米工生の栄光の足跡

- 甲子園予選（米沢市営野球場、天童市スポーツセンター）

1回戦(7/16)	米沢工	1	0	1	1	0	1	0	0	0	4
	酒田北	2	0	0	0	1	0	0	0	0	3
2回戦(7/17)	山形南	2	0	2	0	0	0	0	0	0	4
	米沢工	1	0	0	3	3	1	1	0	×	9
3回戦(7/21)	日大山形	3	1	0	1	0	0	0	0	0	5
	米沢工	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
- 全日本吹奏楽コンクール地区予選（7/17長井市） 第2位 県大会出場

未来を拓くゼオライトプロジェクト発表会

去る7月20日（水）に本校大会議室において、専攻科生産技術コースと電気情報類意匠コースの連携のもとに行っている研究内容の発表会をしました。天然ゼオライトは、米沢市板谷で生産されており、国内でも純度が高く、埋蔵量も国内トップと言われています。また、ゼオライトは吸水効果や脱臭効果が大きく福島原発の放射性物質の除去でも使われています。このゼオライトを染色技術により固着した繊維製品などの研究開発をしています。今後ともゼオライトの有効性と製品デザインをしていきたいと考えています。

- ・夢や目標を達成するには1つしか方法はない。小さなことを積み重ねること。
- ・小さいことを重ねることが、とんでもないところに行くただ一つの道だと思う。（イチロー）